



令和6年度実績

資料 1

坂戸市の廃棄物処理概要

1 施設概要

- 西清掃センター 焼却処理施設(平成6年7月完成)
処理能力・・・80t/24時間(40t/24h×2炉)ストーカ方式
- 東清掃センター
 - ① 焼却処理施設(昭和62年3月完成 : 平成18年4月から休炉)
処理能力・・・70t/24時間(35t/24h×2炉)ストーカ方式
 - ② 粗大ごみ処理施設(昭和57年3月完成):処理能力・・・40t/5時間:複合圧縮剪断処理方式
 - ③ 資源物ストックヤード～ビン・カン、ペットボトル、プラスチック、布、紙、蛍光管類
- サツキクリーンセンター 最終処分場(平成5年3月完成)
埋立面積・・・36,200㎡ 埋立容量・・・205,082m³ 準好気性埋立(管理型) 洪水調整池137,000m³

2 ごみ・資源物排出状況

(1) ごみ排出量 (単位:t)

区 分	生活系	事業系	計
燃やせるごみ	14,438	4,276	18,714
燃やさないごみ	1,232	22	1,254
粗大ごみ	1,297	42	1,339
蛍光管類	1	-	1
発火性危険物	34	-	34
取扱困難物	33	-	33
計	17,035	4,340	21,375
前 年 度	16,913	4,306	21,219
対前年度比較	122	34	156

(2) 資源物排出量 (単位:t)

区 分	生活系	事業系	計
資源プラスチック	1,311	36	1,347
資源カン・ビン	731	10	741
資源ペットボトル	355	3	358
資源紙	1,680	40	1,720
資源布	269	-	269
計	4,346	89	4,435
前 年 度	4,459	84	4,543
対前年度比較	▲ 113	5	▲ 108

(3) 廃棄物総排出量 (単位:t)

区 分	生活系	事業系	計
ご み	17,035	4,340	21,375
資源物	4,346	89	4,435
計	21,381	4,429	25,810
前 年 度	21,372	4,390	25,762
対前年度比較	9	39	48

(4) 一人1日当たりの生活系ごみ量 (単位:g)

区分	排出量
ごみ	468
資源物	119
計	587
前年度	586
対前年度比較	1

【参考】R5年度実績
生活系ごみ量比較
(集団回収量除く)

坂戸市	586
埼玉県	585

※環境省「一般廃棄物処理
実態調査結果」から引用

(5) 資源化量・率 (単位:t) (直接資源化量/資源物排出量)

直接資源化量計	プラスチック	スチール缶	アルミ缶	ビン	ペットボトル	古紙	古布
3,646	1,334	0	0	0	334	1,720	258
82.2%	99.0%	-	-	-	93.3%	100.0%	95.9%

(再生利用量/ごみ排出量)

再生利用量計	資源鉄	資源アルミ	布団	回収有価物	蛍光管	発火性危険物	焼却灰(セメント原料)
3,005	440	81	2	141	1	31	2,309
14.1%	25.6%				100.0%	91.2%	12.3%

※資源鉄、アルミ、布団、回収有価物については「燃やさないごみ・粗大ごみ・資源カン・ビン」からの資源化量

(6) 廃棄物総排出量に対するリサイクル率(資源化量/廃棄物総排出量)

種 別	直接資源化量	再生利用量	合 計
資源化量(t)	3,646	3,005	6,651
リサイクル率	14.1%	11.6%	25.8%

(7) リユース(再利用)量(単位:t)

種別	重量
リユース家具の販売	6
子育て世帯向けリユース品の譲渡	4

(8) 粗大ごみ戸別収集件数

件数	3,322
----	-------

(9) 集積所箇所数

箇所数	2,548
-----	-------

(10) ごみ処理手数料 (単位:円)

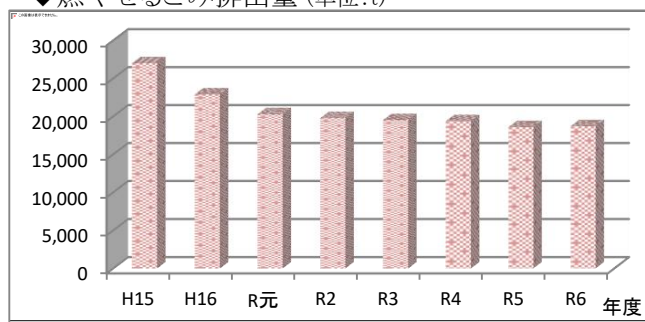
区分	生活系	事業系	動物の死体	粗大	取扱困難物	計
西清掃センター	611,100	98,747,280	4,000	—	—	99,362,380
東清掃センター	3,747,700	5,226,240	—	3,562,100	2,040,300	14,576,340
計	4,358,800	103,973,520	4,000	3,562,100	2,040,300	113,938,720

3 廃棄物量の推移

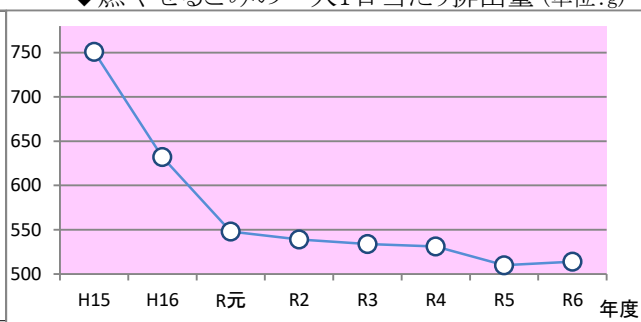
(1) 燃やせるごみ量の推移

年度	H15年度	H16年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
人口(人)	98,526	99,166	101,138	100,487	100,110	99,926	99,572	99,821
世帯	38,201	38,800	46,288	46,452	46,976	47,488	47,941	48,832
排出量(t)	27,008	22,893	20,284	19,781	19,510	19,368	18,589	18,714
一人1日当り(g)	751	632	548	539	534	531	510	514

◆燃やせるごみ排出量 (単位:t)



◆燃やせるごみの一人1日当たり排出量 (単位:g)



(2) 燃やせるごみ以外の廃棄物量の推移 (単位:t)

年度	H15年度	H16年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
排出量	9,477	9,277	7,644	8,615	8,028	7,508	7,173	7,096

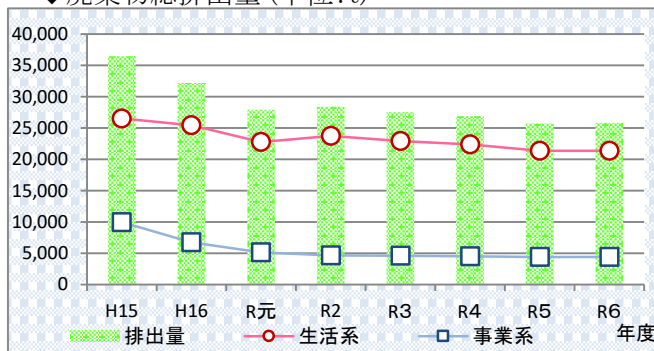
※資源物(カン・ビン、ペットボトル、プラスチック等)を含む。

(3) 廃棄物総排出量の推移 ※資源集団回収量は除く。

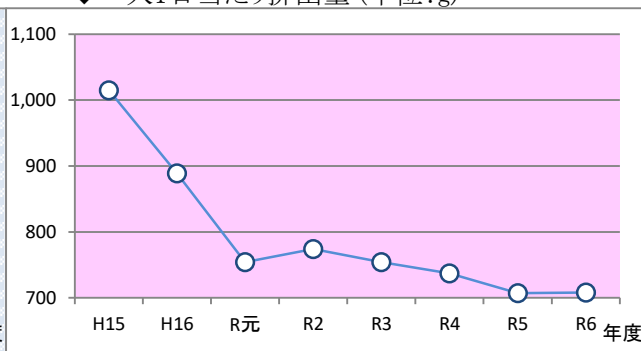
年度	H15年度	H16年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
生活系(t)	26,527	25,431	22,769	23,752	22,913	22,375	21,372	21,381
事業系(t)	9,958	6,739	5,159	4,644	4,625	4,501	4,390	4,429
排出量(t)	36,485	32,170	27,928	28,396	27,538	26,876	25,762	25,810
一人1日当り(g)	1,015	889	754	774	754	737	707	708

※数値は行政報告書から

◆廃棄物総排出量 (単位:t)



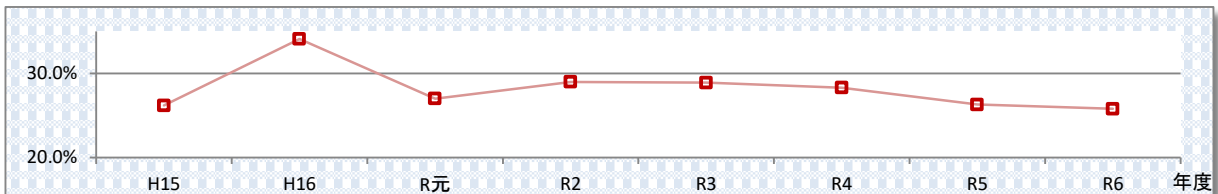
◆一人1日当たり排出量 (単位:g)



(4) 資源化量の推移 (単位:t)

年 度	H15年度	H16年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
プラスチック	-	1,512	1,455	1,495	1,478	1,446	1,368	1,334
スチール缶(鉄)	1,077	419	211	218	212	201	0	0
アルミ缶(アルミ)	78	126	109	114	119	119	0	0
ビン	1,027	626	375	449	433	411	0	0
ペットボトル	245	315	321	318	328	324	325	334
資源紙	2,322	3,317	1,707	2,136	2,029	1,893	1,763	1,720
資源布	120	153	268	328	318	272	261	258
使用済小型家電	-	-	25	0	0	0.2	0.1	-
直接資源化量計…①	4,869	6,468	4,471	5,058	4,917	4,666	3,717	3,646
資源鉄	-	653	479	572	536	451	492	440
資源アルミ	-	9	1	7	2	4	137	81
回収有価物	-	-	74	69	71	64	109	141
布団	-	-	2	3	2	2	2	2
乾電池・蛍光灯	57	40	32	34	28	26	24	-
蛍光灯類	-	-	-	-	-	-	-	1
小型充電式電池等	-	-	-	-	0	0	0.3	-
充電式小型家電等	-	-	-	-	2	7	9	-
発火性危険物	-	-	-	-	-	-	-	31
焼却灰(セメント原料)	3,097	2,470	2,477	2,486	2,404	2,395	2,288	2,309
再生利用量計…②	3,154	3,172	3,065	3,171	3,045	2,949	3,061	3,005
集団回収量…③	2,079	2,008	0	0	0	0	0	0
計 (①+②+③)	10,102	11,648	7,536	8,229	7,962	7,615	6,778	6,651
リサイクル率 (%)	26.2%	34.1%	27.0%	29.0%	28.9%	28.3%	26.3%	25.8%

◆リサイクル率 (%) = 資源化量合計 / 廃棄物総排出量 + 集団回収量 (集団回収はH30年度まで)



(5) 最終処分量の推移 (単位:t)

区 分	H15年度	H16年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
直 営	502	1,631	698	738	581	584	950	978
委 託	3,097	2,470	2,359	2,360	2,282	2,007	2,039	1,852
合 計	4,867	4,269	3,175	3,224	2,985	2,979	3,238	3,287

※14年度から焼却灰をセメント原料化

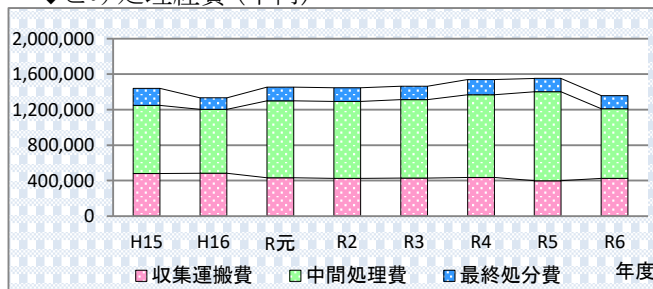
4 ごみ処理経費の状況

(1) ごみ処理経費の推移 (単位:千円)

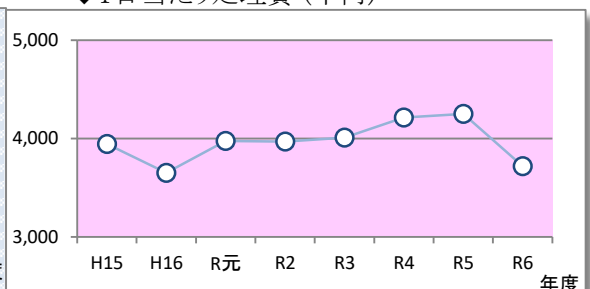
年 度	H15年度	H16年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
収集運搬費	481,721	483,510	434,064	424,021	430,183	436,376	399,676	423,891
中間処理費	767,958	720,055	865,311	868,711	881,650	931,304	1,001,996	785,987
最終処分費	189,709	129,404	155,453	155,700	152,315	170,559	149,848	147,610
計	1,439,388	1,332,969	1,454,828	1,448,432	1,464,148	1,538,239	1,551,520	1,357,488
トシ当たり(円)	39,452	41,435	52,092	51,008	53,168	57,235	60,225	52,595
一人当たり(円)	14,609	13,442	14,385	14,414	14,625	15,394	15,582	13,599
世帯当たり(円)	37,679	34,355	31,430	31,181	31,168	32,392	32,363	27,799
1日当たり	3,944	3,652	3,986	3,957	4,011	4,214	4,251	3,719

※ペットボトルは収集運搬と中間処理を一括して委託しています。令和5年度から、ペットボトルに係る経費を収集運搬費から中間処理費に変更しています。

◆ごみ処理経費 (千円)



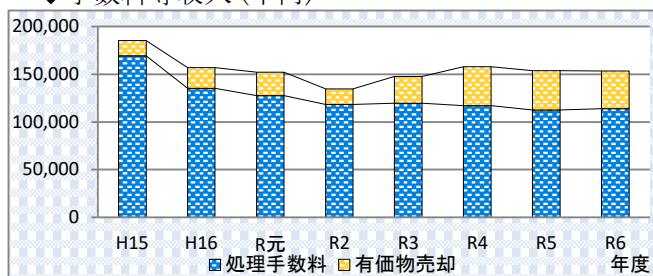
◆1日当たり処理費 (千円)



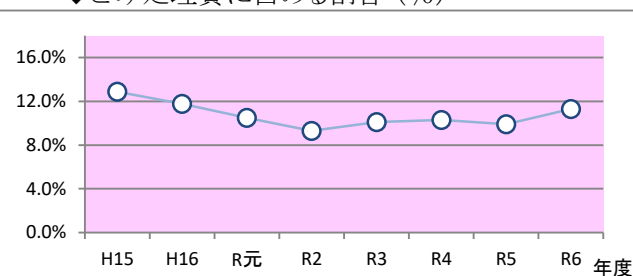
(2) ごみ処理手数料等収入の推移(単位:千円) ※処理手数料は一般廃棄物処理業許可申請手数料を含まない。

年 度	H15年度	H16年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
処理手数料	169,351	135,078	127,510	118,246	119,627	117,184	112,524	113,939
有価物売却	15,935	21,971	24,536	16,405	28,039	40,821	41,236	39,438
計	185,286	157,049	152,046	134,651	147,666	158,005	153,760	153,377
処理費に占める割合(%)	12.9%	11.8%	10.5%	9.3%	10.1%	10.3%	9.9%	11.3%

◆手数料等収入(千円)



◆ごみ処理費に占める割合(%)



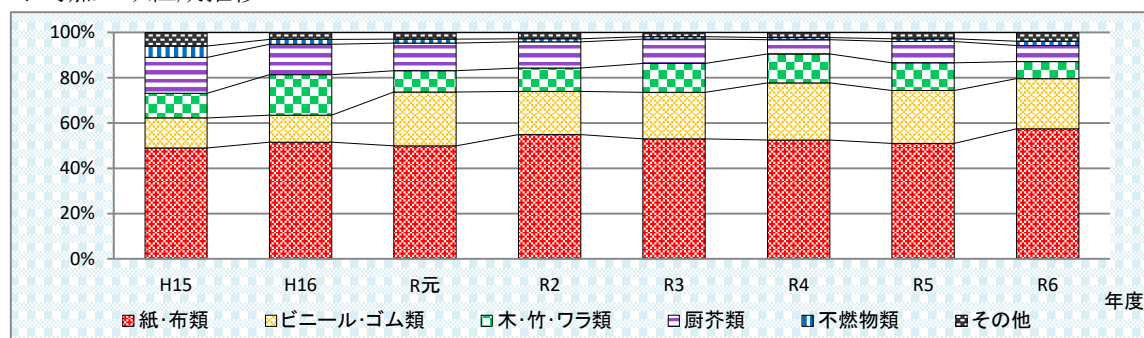
5 可燃ごみの組成

年 度	H15年度	H16年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
紙・布類	48.95%	51.54%	49.86%	54.93%	53.02%	52.43%	50.92%	57.42%
ビニール・ゴム類	13.25%	11.87%	23.86%	19.00%	20.52%	25.21%	23.40%	22.17%
木・竹・ワラ類	10.90%	17.86%	9.41%	10.34%	12.74%	12.85%	12.29%	7.53%
厨芥類	15.86%	13.46%	12.19%	11.59%	10.76%	6.32%	9.33%	7.05%
不燃物類	5.03%	2.12%	1.76%	1.28%	1.07%	0.93%	1.31%	1.88%
その他	6.01%	3.15%	2.93%	2.86%	1.89%	2.26%	2.75%	3.95%

※乾燥後の種類組成:H15年度～H16年度は東清掃センターにおける月平均値

H17年度以降は西清掃センターにおける月平均値

◆可燃ごみ組成推移



6 廃棄物区分・収集等の変遷

年 月	内 容
S38年 5月	焼却施設建設4t/8h、可燃物週1収集
S46年 8月	市内全域収集開始、可燃・不燃2分別
S50年 4月	可燃物、ビン・ガラス類、不燃物3区分
S54年 4月	大型ごみを分別、4区分
S59年10月	乾電池類を分別、5区分
S61年10月	廃プラスチックを分別、6区分
H 3年12月	蛍光管を分別、7区分
H12年 4月	ペットボトルを分別、8区分
H13年10月	古紙・古布類を分別、10種14分別 粗大ごみ戸別収集開始(予約センター)
H15年 4月	事業系ごみ処理手数料改定 200円/10kg
H16年4月	容器包装リサイクル法に基づく分別収集、11種15分別、指定袋の完全実施

年 月	内 容
H17年4月	高齢者、身体障害者対象ふれあい収集開始
H21年4月	資源物収集袋の外袋を廃乾電池・ライター収集袋とする。
H22年10月	事業系ごみ処理手数料改定 230円/10kg
H26年1月	使用済小型家電リサイクル事業実施 12種16分別
H29年4月	蛍光管類を集積所での収集へ変更
R元年10月	事業系ごみ処理手数料改定 240円/10kg
R3年12月	リチウムイオン電池等の分別収集を開始
R5年4月	取扱困難物(タイヤ・バッテリー・消火器)の受入れを開始 リユース家具等の展示販売を開始
R6年4月	発火性危険物の分別収集を開始 取扱困難物(家電4品目)の受入れを開始